

# Gracenote 音楽認識サービスについて



この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利目的のみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第3者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、

Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。Gracenote は、**市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。**Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote 2007

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote<sup>®</sup>により提供されます。Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次のWebサイトをご覧ください：[www.gracenote.com/](http://www.gracenote.com/)

GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright©2000-2007 Gracenote. Gracenote Software: Copyright 2000-2007 Gracenote. この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523)用にOpen Globe, Inc.から提供されました。

Gracenote および CDDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください：[www.gracenote.com/corporate](http://www.gracenote.com/corporate)

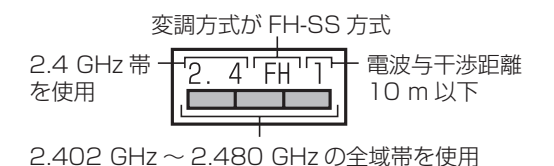
# Bluetooth<sup>®</sup> について

## ■ 使用周波数帯

別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)と本機を接続すると、Bluetoothユニットは2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください

- Bluetoothユニットの使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
- Bluetoothユニットを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  - 万一、Bluetoothユニットから「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」へご相談ください。(☎241 ページ)
  - その他、Bluetoothユニットから「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」へご相談ください。(☎241 ページ)

## ■ 周波数表示の見方 (定格銘板に記載)



## ■ 使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内で使用してください。間に障害物がある場合や、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

## ■ 他機器からの影響

- 他のBluetooth<sup>®</sup> 対応機器や 2.4 GHz 帯を使用する機器とBluetoothユニットとの距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強ざると、正常に動作しないことがあります。

## ■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBluetooth<sup>®</sup> 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth<sup>®</sup> 対応機器は、Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合していても、Bluetooth<sup>®</sup> 対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- Bluetooth<sup>®</sup> 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時にご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- Bluetoothユニットは車載用です。車載用以外には使用しないでください。
- Bluetoothユニット(CY-BT200D)を本機に接続すると、iPodは接続できません。

## ■ 用途制限

- 本機でBluetooth<sup>®</sup> 対応機器の音楽を聞いたりハンズフリー通話をするには、携帯電話が下記のBluetooth<sup>®</sup> バージョンに対応していることが必要です。
  - Bluetooth<sup>®</sup> 標準規格 Ver. 1.2
- 本機でBluetooth<sup>®</sup> 対応機器の音楽を聞くには、Bluetooth<sup>®</sup> 対応機器が下記のBluetooth<sup>®</sup> プロファイルに対応していることが必要です。
  - Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
  - Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
- 本機で携帯電話の通話をするには、携帯電話がHands-Free Profile (ハンズフリープロファイル) に対応していることが必要です。
- 携帯電話の電話帳を本機に転送するには、携帯電話がObject Push Profile (オブジェクト プッシュプロファイル) に対応していることが必要です。
- Bluetooth<sup>®</sup> 対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- BluetoothユニットとBluetooth<sup>®</sup> 対応機器が近くにあっても電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

Gracenote 音楽認識サービスについて / Bluetooth<sup>®</sup> について

必要に応じて